

KPIの進捗状況について（観光）

「日本再興戦略」、「『日本再興戦略』改訂 2014」及び「『日本再興戦略』改訂 2015」（以下「戦略」という。）に掲げられたKPIについて、現時点において、下記の方法により、その進捗状況をまとめたものである。

- 「KPI」の欄は、戦略の中短期工程表に掲げられたKPIを記載。
- 「主担当省庁」の欄は、施策群ごとに設定されたKPIの実現に特に関わる省庁名等を記載。
- 「KPIの出典」の欄は、KPIの数値の根拠となる統計名、調査名等を記載。
- 「最新の数値」の欄は、KPIの最新の数値を、時期（カッコ書き）とともに記載。
- 「KPIの進捗」の欄は、以下の区分により整理。
 - A：目標達成期間に対する経過期間の割合以上に、KPIが目標達成に向けて進捗しているもの
 - B：AほどKPIが進捗していないもの

F：施策の実行自体がKPIとなっており、年度ごと施策の実施状況を確認するもの
 （KPIの例）遅くとも 2020 年を目途に電力システム改革を完了する。

N：今後、データが得られるため、現時点で評価困難なもの（今後、データが得られ次第評価を行う）

- 「KPIの進捗の詳細」の欄は、「KPIの進捗」の評価の理由等を記載。

世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現

施策群：訪日プロモーションに関する省庁・関係機関の横断的計画策定と実行

ビザ発給要件緩和、入国審査迅速化等の訪日環境の改善

新たなツーリズムの創出

整理 No.	KPI	最新の数値	KPI の進捗	KPI の進捗の詳細	KPI の出典	主担当省庁
119	・2013 年に訪日外国人旅行者数 1,000 万人を達成し（⇒達成）、さらに 2020 年に向けて、2,000 万人を目指すとともに、2030 年には 3,000 万人を超えることを目指す	13,413,467 人 (2014 年確定値) 17,964,400 人 (2015 年 1 月～11 月推計値)	A	目標達成時期が 2020 年で、目標達成期間が 7 年であるところ、「最新の数値」の時点で 1.9 年が経過。 訪日外国人旅行者数は 2015 年 1 月～11 月で 1,796 万人となっており、「2020 年 2,000 万人」という KPI 達成に向けたペース（1 月～11 月で 1,202 万人）を上回った。	日本政府観光局「訪日外客数統計」	国土交通省 観光庁
120	・2030 年には観光収入でアジアのトップクラス入りを目指す	アジアで 8 位 18,853 百万米ドル (2014 年)	A	目標達成時期が 2030 年で、目標達成期間が 19 年であるところ、「最新の数値」の時点で 3 年が経過。 観光収入のアジアでの順位は 10 位から 8 位へと上昇している。	UNWTO 「Tourism Highlights」	国土交通省 観光庁
121	・2030 年には宿泊客のおよそ 6 人に 1 人は外国人となる社会を目指す	宿泊客の約 11 人に 1 人が外国人。※延べ宿泊客数、2014 年の確定	A	目標達成時期が 2030 年で、目標達成期間が 19 年であるところ、「最新の数値」の時点で 3 年が経過。 宿泊客に占める外国人の割合は「約 23 人に 1 人」から「約 11 人に 1 人」まで増加しており、「約 6 人に 1 人」という KPI 達成に向けたペース（「約 16 人に 1 人」）を上	観光庁「宿泊旅行統計調査」	国土交通省 観光庁

		値		回った。		
122	・2,000 万人が訪れる年に、外国人観光客による旅行消費額 4 兆円を目指す	2 兆 278 億円 (2014 年確報 値)	N	本 KPI は、本年 6 月に策定した『『日本再興戦略』改訂 2015』において新たに設定されたものであり、現段階で評価は困難。	観光庁「訪日外国人消費動向調査」	国土交通省 観光庁
123	・2,000 万人が訪れる年に、日本全国で 40 万人の新たな雇用を生み出す	—	N	本 KPI は、本年 6 月に策定した『『日本再興戦略』改訂 2015』において新たに設定されたものであり、現段階で評価は困難。	観光庁「訪日外国人消費動向調査」 等	国土交通省 観光庁

世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現

施策群： 外国人旅行者の滞在環境の改善

整理 No.	KPI	最新の数値	KPI の進捗	KPI の進捗の詳細	KPI の出典	主担当省庁
119 (再掲)	・2013 年に訪日外国人旅行者数 1,000 万人を達成し(⇒達成)、さらに 2020 年に向けて、2,000 万人を目指すとともに、2030 年には 3,000 万人を超えることを目指す	13,413,467 人 (2014 年確定値) 17,964,400 人 (2015 年 1 月～11 月推計値)	A	目標達成時期が 2020 年で、目標達成期間が 7 年であるところ、「最新の数値」の時点で 1.9 年が経過。 訪日外国人旅行者数は 2015 年 1 月～11 月で 1,796 万人となっており、「2020 年 2,000 万人」という KPI 達成に向けたペース(1 月～11 月で 1,202 万人)を上回った。	日本政府観光局 「訪日外客数統計」	国土交通省 観光庁
120 (再掲)	・2030 年には観光収入でアジアのトップクラス入りを目指す	アジアで 8 位 18,853 百万米ドル(2014 年)	A	目標達成時期が 2030 年で、目標達成期間が 19 年であるところ、「最新の数値」の時点で 3 年が経過。 観光収入のアジアでの順位は 10 位から 8 位へと上昇している。	UNWTO 「Tourism Highlights」	国土交通省 観光庁
121 (再掲)	・2030 年には宿泊客のおよそ 6 人に 1 人は外国人となる社会を目指す	宿泊客の約 11 人に 1 人が外国人。※延べ宿泊客数、2014 年の確定値	A	目標達成時期が 2030 年で、目標達成期間が 19 年であるところ、「最新の数値」の時点で 3 年が経過。 宿泊客に占める外国人の割合は「約 23 人に 1 人」から「約 11 人に 1 人」まで増加しており、「約 6 人に 1 人」という KPI 達成に向けたペース(「約 16 人に 1 人」)を上回った。	観光庁「宿泊旅行統計調査」	国土交通省 観光庁
122	・2,000 万人が訪れる年に、外国人	2 兆 278 億円	N	本 KPI は、本年 6 月に策定した「『日本再興戦略』改訂	観光庁「訪日外国	国土交通省

(再掲)	観光客による旅行消費額 4 兆円を目指す	(2014 年確報値)		2015」において新たに設定されたものであり、現段階で評価は困難。	人消費動向調査」	観光庁
123 (再掲)	・ 2,000 万人が訪れる年に、日本全国で 40 万人の新たな雇用を生み出す	—	N	本 KPI は、本年 6 月に策定した『『日本再興戦略』改訂 2015」において新たに設定されたものであり、現段階で評価は困難。	観光庁「訪日外国人消費動向調査」等	国土交通省 観光庁
124	・ 地方の免税店数を約 6,600 店（2015 年 4 月）から、2017 年に 12,000 店規模、2020 年に 20,000 店規模へと増加させる	11,137 店 (2015 年 10 月)	A	目標達成時期が 2017 年で、目標達成期間が 2 年であるところ、「最新の数値」の時点で 0.5 年が経過。 地方の免税店数は 2015 年 10 月 1 日時点で 11,137 店となっており、「2017 年 12,000 店規模」という KPI 達成に向けたペース（7,916 店）を上回った。	国税庁集計	国土交通省 観光庁

世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現

施策群：国際会議等（MICE）誘致体制の構築・強化

整理 No.	KPI	最新の数値	KPI の進捗	KPI の進捗の詳細	KPI の出典	主担当省庁
125	・2030 年にはアジア No. 1 の国際会議開催国として不動の地位を築く	国際会議開催件数（世界第7位、アジア第1位） 337件(2014年確定値)	A	2014年時点において過去5年（2010～2014年）のアジア順位の平均値がアジア1位となっている。なお、2014年単年においてもアジア1位となっている。 （参考）過去5年のアジア順位の平均値： 日本1.2位、中国1.8位、豪州3.4位、韓国3.6位	ICCA（国際会議協会）「ICCA Statistics Report」	国土交通省 観光庁